

はばたき

題字揮毫・林 真晟

基本理念 障害者の自助自立を支援する。

経営理念 社会福祉法人としての使命を自覚し誇りを持って実践する。

発行：社会福祉法人 八千代市身体障害者福祉会 八千代市米本 2429-10 TEL 047-488-8813 FAX 047-488-8384
印 刷：障害福祉サービス事業所 はばたき職業センター2025年
11月号

vol.580

発行責任者 磯崎節男
編集 豊永直哉

二九七七年十二月日第二種郵便物認可
S S K P 通卷八三六号 発行（毎月十八回発行一・二・三・五・六・七の日発行）



〈今年も盛り上がった 令和7年度八千代市障害者スポーツ大会 ～みんなで楽しむ秋のレク～〉

10月18日(土) 今年も昨年同様、八千代特別支援学校の体育館をお借りして『令和7年度八千代市障害者スポーツ大会』を開催しました。今年はお天氣にも恵まれボランティアを含めると総勢140名を超える方が集まり、今年はじめての企画、お宝ひきや昨年に引き続き是非やってほしいとリクエストの多かった新しい鬼ごっこ、スポーツ大会恒例のバトンリレーなどみんなで楽しく盛り上がった大会となりました。

今月の主な記事

歳時記（はばたき印刷 良品製造のヒミツ） はばたき職業センター……………2面
八千代市障害者スポーツ大会 他 きらめき支援センター……………3面
福祉あらカルト情報、法人伝言板、福祉会実績報告、今月の動きなど……………4面



はばたき歳時記

はばたき印刷

良品製造のヒミツ

先月号のはばたき歳時記では、園芸科で栽培している野菜について紹介しました。はばたき職業センターでは園芸作業、受注生産(内職)作業、印刷作業を行っています。今月号では印刷部門を紹介したいと思います。



編集作業の様子

受注 お客様から「名刺を注文したい」「自由な封筒を作りたい」「こんな冊子を作りたいんだけど……」といったご連絡をいただき、まずは詳しいお話を伺います。ご予算や納期、紙質等を確認し、「お見積をお出しして下さい」と次第、正式に受注となります。

編集 お客様からお預かりした原稿やお問い合わせを元に印刷機に取り付ける版の元となるデータ(版下)を作成します。文字の入力作業から始まり、写真やイラストの加工を行います。

印刷 出力した版を取り付けて印刷します。はばたき職業センターで行っているオフセット印刷は、版に付け

校正 編集後に仮刷りを印刷し、誤字脱字のチェックを行います。それ以外にもお客様の意図したレイアウトになつているか、見づらい所はないかなどを確認します。内部での校正が終わったら、お客様に仮刷りをお渡しし、必要に応じて校正を複数回行います。

製版 校正が終わると、印刷機に取り付ける刷版を出力します。はばたき職業センターではチラシや広報紙、冊子を印刷するオフセット印刷機で、名刺や封筒、はがきなどを印刷するオフセットカード印刷機があり、2種類の印刷機に合わせて版を出力しています。



検品の様子



印刷の様子

たインキを「ラントケット」と呼ぶのが製ローラーに転写(オフ)し、紙に転移(セッティング)して印刷する」とかういう呼ばれています。版と紙が直接触れないため、版の耐久性が上がり大量印刷に向いています。オフセット印刷は水と油(インキ)が反発しあう性質を利用しているため、インキの濃度や曲がり以外にも水の調整が必要になります。また、紙質や印刷枚数に合わせた機械設定、その日の湿度などにも仕上がりが左右されるため、知識と経験が必要になります。

検品 印刷したものは一枚一枚汚れや裏写りがないか確認をしていきます。検品によってはじかれてしまったことや、この後の加工を見込んで、注文数に余裕を持って印刷します。

(+)まで紹介した作業工程の全てにはばたき職業センターの利用者さんが携わっています。作業を細分化することによって一部分でも自分の担当作業を持つていただき、様々な障害があつても「やりがい」や「できる」ことを経験し、働く喜びに繋がっていると考えています。

11月に入り、本格的に年賀はがきや喪中はがきのシーズンになりました。その他にも名刺や封筒、冊子、チラシ等、紙印刷全般承りますので、ご用命がございましたら、はばたき職業センターへご相談ください。良品製造を合言葉に、ご満足いただける印刷物をお届けします。



手折り加工の様子

加工 検品したものをお客様の「注文に合わせて、折り、製本、穴あけ、断裁等の加工を行います。(+)で失敗してしまふと、印刷からやり直し……なんてこともあります。しかし、細心の注意を払います。

令和 7 年度 八千代市障害者スポーツ大会

10月18日(土) 今年のスポーツ大会は誰もが楽しめるレクリエーションを中心とした大会にしようと実行委員会で会議を重ね内容を検討していく中でお宝ひきが誕生しました。何度も試行錯誤を重ね、お宝をひくだけでなく、お宝に得点をつけチームの得点にしよう、プラスだけじゃなく、マイナスポイントを作つたらどうか? 更には最後の人はポイントを倍にしよう! など、どんどん進化した内容になりました。また、昨年に続き、今年もやつてほしいと要望のあった『新しい鬼ごっこ』も新ルールが追加になるなど、内容もどんどん進化しています。

そして、色々と進化を続け今の形が定着しつつある『バトンリレー』。アンケートでも一番楽しかつたとたくさんの方々がいました。今年もケガやトラブルもなく、盛り上がった大会になりました。

◆ 【ありがとうございました】

- ◆ ボランティア
- 八千代リハビリテーション学院
- ボーカル・カウト八千代第4回
- ◆ その他

- 会場を八千代特別支援学校
- 用具・備品を八千代市文化振興財団
- 本会個人ボランティア
- 朗読の会やちよ



◆ 吉川 雅央 様
S T T 2位



◆ 新谷 雄一 様
25m 背泳ぎ 1位
50m 自由形 1位



◆ 金井 隆義 様
50m
砲丸投げ 1位

10月25日から滋賀県で開催された『わたSHIGA輝く障スポ2025』が27日、3日間の日程を終えて閉幕しました。千葉県大会を勝ちぬき、千葉県の代表として八千代市から3名の方が出場しました。千葉県は個人競技においてメダル獲得総数88個とすばらしい結果を残し、3名も千葉県の代表として全ての競技でメダルを獲得する好成績を収めました。

全国障害者スポーツ大会結果報告 『わたSHIGA輝く 障入ホ2025』

デフリンピックを応援しよう
東京 2025 デフリンピック
デフ(きこえない・きこえにくい)
アスリートのための国際スポーツ大会
2025.11.15-26

いよいよデフリンピックが開催されました! 皆さん、メダルデザインをご存知でしょうか。メダルのテーマは『みんなで羽ばたく』です。選手が活躍し、大きく羽ばたいていくことを願ったデザインです。
【メダル(おもて)】折り紙で作った鶴を描いています。
【メダル(うら)】世界の人とのつながりを表しています。

各選手の健闘を祈ります!
がんばれニッポン!



【メダル詳細】

私たちデフリンピックを応援します!
(社福)八千代市身体障害者福祉会

12月3日は『視覚障害者ガイドヘルパーの日』です

視覚障害者が安心安全に外出する為の同行援護は、制度化されて10年が経ちました。しかし、まだまだ社会で広く知られているとはいえません。そこで、社会福祉法人日本視覚障害者団体連合と同行援護事業等連絡会が視覚障害者の外出を豊かにする為、同行援護を創設した改正障害者自立支援法が成立した日、12月3日を「視覚障害者ガイドヘルパーの日」とすべく申請を行い、一般社団法人日本記念協会より令和5年に認定されました。

ガイドヘルパーの必要性が広く周知され、視覚障害者の社会参加の促進、共生社会の実現が結びつくことが期待できます。

福祉社会でもガイドヘルパーの充実、制度の発展を目指す活動を充実させていきたいと考えています。



情報ボックス

福祉

あらカルト情報

までに連絡ください。

その他 作品を直接搬入される方は事務局まで連絡下さい

★ 「障害者週間」企画
『とつておきの作品展』

開催のお知らせ

障害者週間にあわせて作品展を開催します。期間中には障害のある方も楽しめる様なワークショップや雑貨などの販売も予定しております。是非、来場ください。

日 時 12月5日(金)～14日(日)
(10時～17時)

場 所 オーディス八千代市民ギャラリー

【ワークショップ】

5日(金)、7日(日)、12日(金)、13日(土)

◆ 協 力 慶應義塾大学 大学院

メディアアーティスト研究科

6日(土) 福祉会 点字・手話体験

Xmasミニ「バッグ作り

14日(日) アイモットでデザイン

※ アイモットは目を動かしてデザインするアプリです。障害の重い子たちもできるようになっています

◆ 協 力 フラミング隊 Wi-th チーム愛もつと

【販売】

6日(土)、7日(日)、9日(火)、12日(金)

◆ 協 力・こひけ 障害者支援センター

・友愛みどり園

※ ワークショップ、販売は変更になる場合があります。時間や詳細はお問い合わせ下さい

【作品募集集中】

作品展示を希望される方は、11月25日(火)

★ 「障害者の総合相談窓口」

10月1日より開設しました……

「基幹相談支援センター」は、障害のある人が住み慣れた地域で安心して生活できるよう困りごとや悩みなどの相談を受け、総合的に支援する窓口です。

本会では、令和7年10月1日より八千代市の委託を受け、「基幹相談支援センターそら」の名称で事業を開始しました。

住 所 八千代市ゆりのき台2-10

(障害者福祉センター内)

電 話 482-0002

※ 八千代市が指定する専門員の配置は令和8年4月から、またFAX回線など現在準備中です。大変ご迷惑をおかけします。

★ 「コーリバーロードレース in 八千代」が開催されます！

12月14日に第26回「コーリバーロード

レース in 八千代」が開催されます。この大会は障害者コースが設定されていて、この障害者コースは身体障害者福祉会が担当し協力しています。現在28名の選手がエントリーして、選手はそれぞれ自分の限界に挑戦します。当日はぜひ選手に熱いエールをよろしくお願いします！

令和7年11月

福祉有償運送事業

2件

ガイドヘルパー

派遣事業

188件

車イス貸出事業

4件

手話通訳者等派遣事業

(手話69件・要約5件) 74件

施設見学・実習者受入

2人

福祉実績報告

(職員体制の紹介)

上記、あらカルト情報に掲載している基幹相談支援センターに併し、新たな体制が組まれましたので担当職員をご紹介いたします。

<きらめき支援センター>

所長：豊永 直哉

<基幹相談支援センターそら>

所長：小竹 祐二

相談員：峰嶋 茂光

佐藤 佳子

事務員：小野 美果

(非常勤職員)

11月

15日

コアエルム園芸販売 (～21日)

八千代市防災訓練協力

視覚障害者サポート講座 (毎週)

はばたき職業センター休日開所

事業間連絡会議

手話にふれよう

書道講座・ガイドヘルパー会議

笑顔のつどい

手話奉仕員養成講座

手をつなぐ親の会ボッチャ大会

頸肩腕健診 (5日まで)

手話にふれよう

とつておきの作品展

手話奉仕員養成講座開講式

コアエルム園芸販売 (～12日)

手話にふれよう閉講式

県相談員研修

12月

1日

3日

5日

6日

8日

10日

11日

13日

15日

17日

19日

21日

23日

25日

27日

29日

11月

集後記

所長になつてはや1カ月。周囲の人からあめでとう・期待しています等、激励をいただいています。しかしなかなか兵隊気質が抜けず管理・監督の難しさを痛感しているところです。所長就任を実感する余裕もなく「所長」と呼ばれてもまだ慣れません。「所長らしさ」が身に付くのは時間がかかるんですね……。所長になつてわかる事、所長じゃないとわからない事等、毎日が発見の連続です。そしてこれまでの先輩方をリスペクトする日々です。新任所長まだまだ日々経験・恐れずに挑戦・経験し、人間味のある監督を目指します。(トヨ)